



岡山市立平津小学校 学校だより第7号

平津小だより

令和5年11月15日発行

自分で考え、判断する力を

校長 古元方人

先週11月8日～10日は、中山中学校2年生の職場体験でした。本校には6名の中学生が、小1～6年生それぞれを担当し、小学生とのふれあいや学習指導の補助、学校業務の手伝いなどの体験をしてくださいました。小学生・中学生・先生達みんなが楽しい時を過ごすことができ、良い経験になりました。

ところで、中学生の職場体験ですが、正式名を「岡山キャリアスタートウィーク」といいます。『キャリア=職業』というイメージを持つことが多いと思いますが、この事業の目的は、「中学生の地域における職場体験活動を中心とするキャリア教育の充実を図ることで、望ましい職業観や勤労観を育て、自立し自己実現できる人間力を育てること」とされています。つまり、職業観を育てるだけが目的ではなく、最終の目標は「自立し自己実現できる人間を育てる」ことです。今回体験に来てくれた中学生たちは、平津小での体験、そしてこれから先の様々な経験を通じて、職業だけでなく、自分のことは自分で決めることができる人間に育ってくれると信じています。

先日、本校の低学年の児童(Aさん)が友だちのある行動のことを私に訴えてきました。「校長先生、○○ちゃんが××します。」こんな時どう応えれば良いのでしょうか。

ある新聞に次のような記事がありました。

『ある日、給食中の1年生の教室をのぞくと、担任の先生(B先生)の目の前の児童が使っている箸を落とした。担任が「どうする？」と声をかけると、児童の瞳が動いて「洗ってきてもいいですか？」と了解をもらい教室を出て行った。キャリア教育とは子どもに考えさせることが大きな目的である。子どもは小さいから考えることができないわけではない。人生は常に選択に迫られる。その時に自分で考え、判断して、決断することが求められる。B先生は、1年生を前にしてそれを実践していた。だからとっさに「どうする？」という言葉が出てきたのだ。簡単なようで、大変難しいことだと思う。』

自分で考え、判断する力は一朝一夕にはつきません。普段から、みんなが「キャリア教育」を念頭に子どもに関わっていく必要があると思います。手や口を極力出さないこと、じっと我慢して子どもに考えさせることが必要になってきますね。

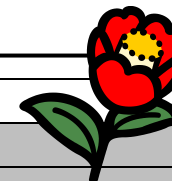
先ほどのAさんにみなさんならどう応えますか？考えてみてください。

ところで、11月19日(日)は「学習発表会」です。先日ご案内いたしましたが、今年は観客の人数制限はありません。ご家族みんなで子どもたちの雄姿を応援に来てやって欲しいと思います。よろしくお願いいたします。

12月の行事予定

岡山市立平津小学校
Tel 284-0010 Fax 284-0009

日	曜	小学校行事	
1	金	ふれあい週間	
2	土		
3	日		
4	月	学年集金日	
5	火	個人懇談(水曜時程13:05下校)	ふれあい野菜収穫につきましては、別途後日お知らせいたします。
6	水	個人懇談(水曜時程13:05下校)	
7	木	個人懇談(水曜時程13:05下校)	
8	金	個人懇談(水曜時程13:05下校)	
9	土		
10	日		
11	月	児童朝会 委員会	
12	火		放
13	水		
14	木	平津ふれあいスタンプラリー	放
15	金	1・2年生活科見学	
16	土		
17	日		
18	月	縦割り朝会 クラブ	
19	火	縦割り遊び	放
20	水		
21	木	給食終了 大掃除 14:40下校	放
22	金	2学期終業式 11:15下校	
23	土		
24	日		
25	月	冬期休業日(～1/8まで)	
26	火		
27	水		
28	木		
29	金		
30	土		
31	日		



放・・・放課後子ども教室

一宮高クリーン作戦



ふれあい昔遊び1年



ふれあい昔遊び2年



ふれあい野菜サツマイモ掘り



1月の主な予定

- 9日(火) 3学期始業式 11:15下校
- 10日(水) 給食開始
- 15日(月) 学年集金日 委員会
- 16日(火) 参観日 14:40下校
- 23日(火) 4年社会科見学
- 26日(金) 避難訓練(地震)
- 29日(月) クラブ(3年生クラブ見学)

